

## 防災啓発素材の制作

### 1 実施内容

防災啓発（風水害編、地震・津波編）素材の制作

### 2 素材（動画）の仕様

○実写、アニメーションを問わない。

○実写の場合、出演者の工夫（若者、子どもを利用するなど）は業者提案事項とする。

○短時間でテーマを分けて誰でも防災を理解できる内容とする。

※「3分ではじめる防災（〇〇編）」など、タイトルをわかりやすく、興味を惹きつけるようなものにする。

○防災啓発素材は、県の公式 YouTube チャンネル等で配信する。

○CM等で使用する防災啓発素材は下記動画規格を15秒程度に編集したものを使用する。

(動画規格)

形式 : MP4

動画の長さ : 3分程度 (CM用 15秒)

制作本数 : 仕様書に記載している4つの啓発期間ごとに1本

動画のテーマ(例)

- ・ 平時からハザードマップで自分の住む地域の危険を確認しておくこと
- ・ 警戒レベルと避難情報について、レベル4までに全員避難すること
- ・ 近所の高齢者や障がい者の方の避難等を気にかけること
- ・ 非常持出品・備蓄品を確認しておくこと
- ・ 水や食料は最低3日分、できれば1週間分用意しておくこと
- ・ 携帯トイレの使い方
- ・ ローリングストックについて
- ・ 地震から身を守る基本の安全行動「まず低く、頭を守り、動かない」
- ・ 地震の揺れや、それによって起こる被害をイメージできるもの
- ・ 津波から助かるためには、唯一逃げるしかないこと
- ・ 地域の防災活動に積極的に参加すること